

図-2 事業所周辺に設置された強震計（国土地理院地図に加筆）

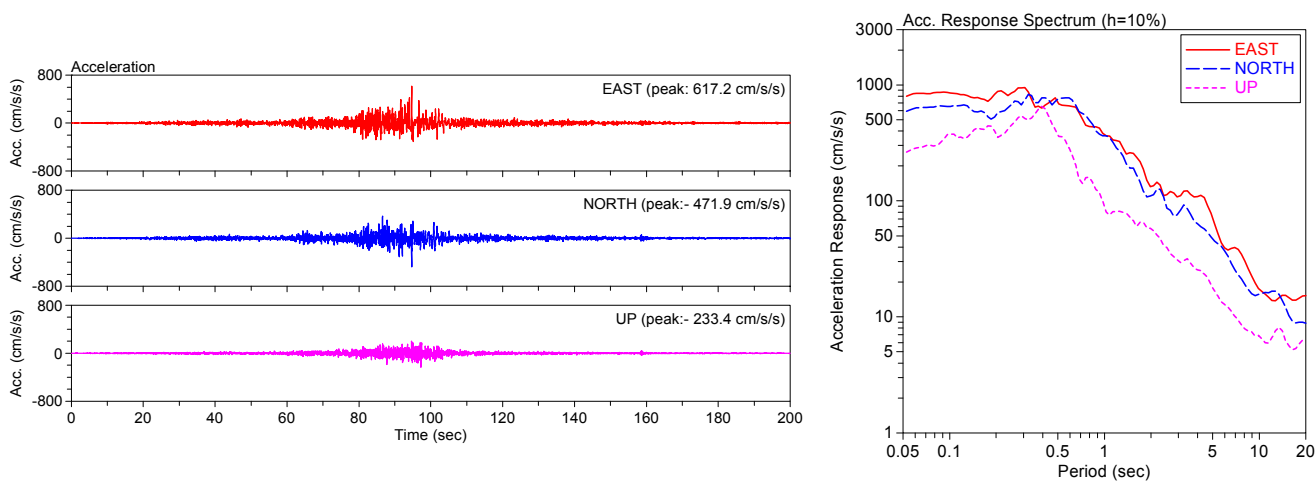
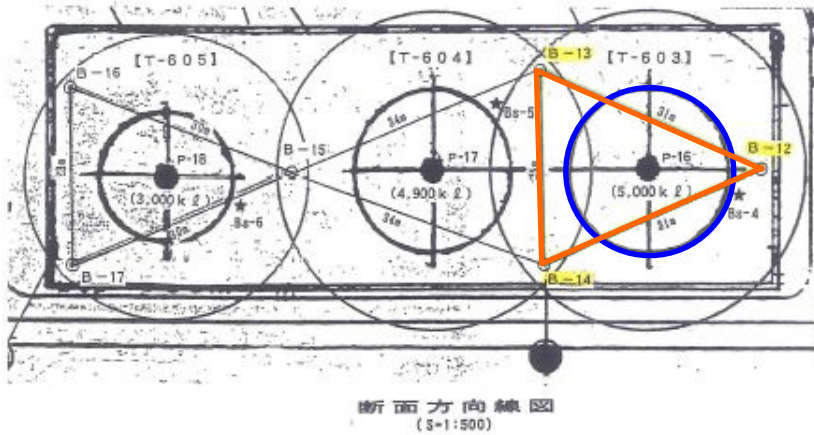
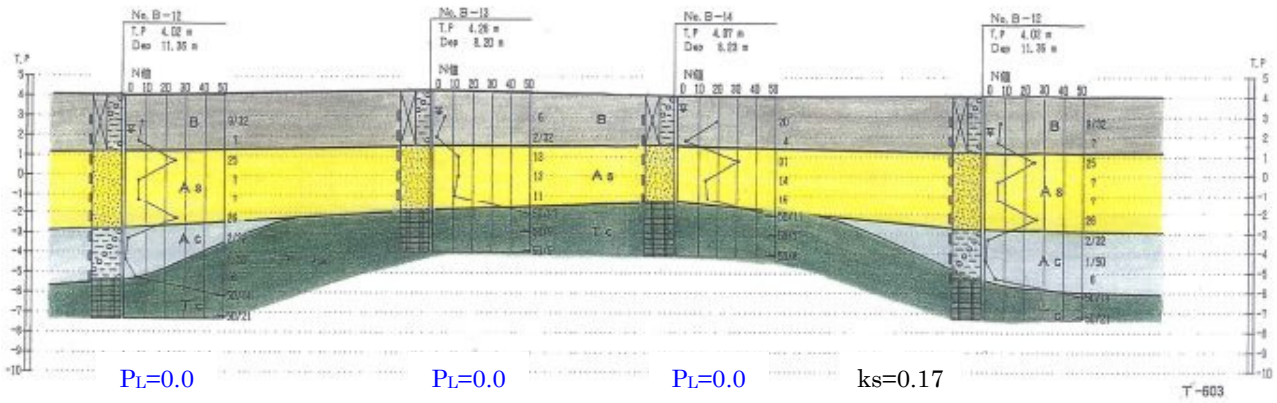


図-3 加速度時刻歴^{†4}と加速度応答スペクトル（F-3026, SMAC 相当波形）

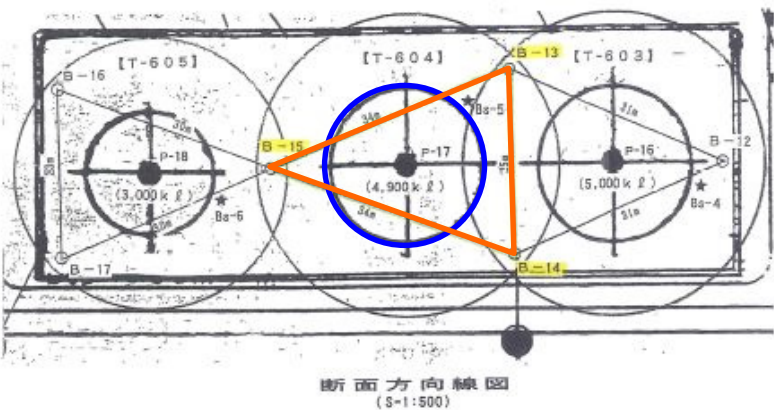
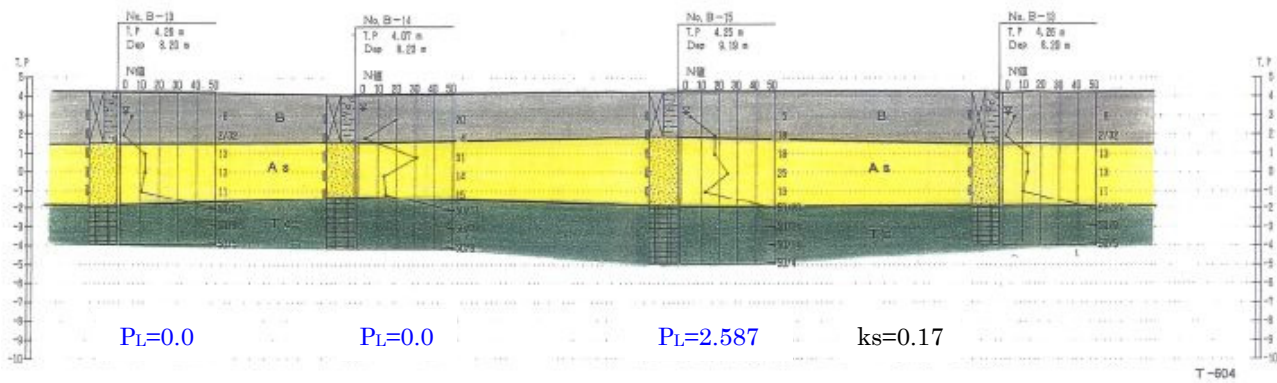
†4：野津ら（2011）によると、最大加速度を記録した前後の部分拡大するとスパイク状のピーク波形になっており、表層地盤の強い非線形挙動の影響を受けているという報告がなされている。



地層区分			
時代	地層区分	地層記号	土性特徴
第一	土	黄褐色粘土	粘質粘土が主体の層に砂、礫、卵石が混入する。
第二	砂質土層	Aa	粗粒物(中粒砂)が主体で細粒分はほとんど含まない。所々少量の頁岩片が混入する。
第三	粘土層	Ac	弱黄褐色に色入する粘土からなり、不均質かつ非常に軟らかい。
第四	礫層	Tc	固結度が高く非常に堅固。上部は礫石が混入電圧が多い。下部は5~10cmの礫状コア採取される。礫状物に砂の埋まりがみられる。

【小名浜石油貯3,600・5,000kℓエリア】

図-4 T-603 タンクの地層推定断面図



地層区分			
時代	地層区分	地層記号	土性特徴
第一	土	黄褐色粘土	粘質粘土が主体の層に砂、礫、卵石が混入する。
第二	砂質土層	Aa	粗粒物(中粒砂)が主体で細粒分はほとんど含まない。所々少量の頁岩片が混入する。
第三	粘土層	Ac	弱黄褐色に色入する粘土からなり、不均質かつ非常に軟らかい。
第四	礫層	Tc	固結度が高く非常に堅固。上部は礫石が混入電圧が多い。下部は5~10cmの礫状コア採取される。礫状物に砂の埋まりがみられる。

【小名浜石油貯3,000・5,000kℓエリア】

図-5 T-604 タンクの地層推定断面図